令和4年度並木地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者・事業者を問わず、公正・中立性を確保するため、その方の意向を尊重して対応します。 様々な課題の解決のため、最善の策を自己決定できるよう、その方にあった情報を提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務の中でのヒヤリハットを共有し、事故防止に努めます。また、他施設で起きた事故を検証し再発防止に努めます。 個人情報の収集は必要最低限とし、取扱はマニュアルに則り、有効に活用できるように細心の注意を払います。 定期的に個人情報取扱やコンプライアンスに関する研修を職員全体に向け年2回行います。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 全期間を通じて、公正・中立を確保しながら事業を実施することができました。 所内研修や各部門会議等を通じて、公正・中立性の確保と本人の意向尊重について理解を深めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員が法令を遵守し、所内でコンプライアンス研修を実施しました。 コンプライアンスハンドブック全職員に配付及び携帯を確認し、コンプライアンスに対する意識向上を図りました。 朝礼及び夕礼、各部門会議で事故・ヒヤリハットについて共有し、再発防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	誰もが住み慣れた地域で、出来る限り自立した生活が維持向上できるように支援をしていきます。	利用者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、関係機関と連携しケアプラザとして地域の情報が集まる利点を生かしながらケアプラン作成を展開します。
利用料金・実費負担	別紙のとおり	別紙のとおり
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤兼務)、社会福祉士1名(常勤兼務)、介護予防プランナー(非常勤2名)	管理者1名(常勤勤務) 介護支援専門員(常勤1名・非常勤2名)
契約者数	204	100

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	介護保険法の遵守を基本に、ご利用者一人ひとりの個別性を大切にしたい通所介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が運営する通所介護事業所として、地域の要介護者・要支援者の要望に応えられるよう、サービスの質の向上に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週7日(12月29日～1月3日を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 32名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金 ・ 実費 負担	別紙のとおり		
職員 体制	管理者□1名(常勤兼務) 生活相談員□2名(常勤兼務2名) 看護職員□8名(非常勤兼務8名) 介護職員□2名(常勤兼務3名、非常 勤兼務9名) 機能訓練指導員 6名(非常勤兼務6 名 看護職員が兼務)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 6489名 【契約者数】 62名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「並木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,105,996	1,286,683	17,392,679	17,392,679	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	180,300	△ 180,300	自主事業による参加費収入
雑入	0	0	0	4,776	△ 4,776	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	4,776	△ 4,776	コピー利用料他
収入合計	16,105,996	1,286,683	17,392,679	17,577,755	△ 185,076	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,649,496	0	12,649,496	10,348,259	2,301,237	
本俸	9,657,256		9,657,256	7,342,579	2,314,677	所長・常勤1名・非常勤8名分
社会保険料	885,000		885,000	704,814	180,186	
手当計	2,024,000		2,024,000	2,098,455	△ 74,455	
健康診断費	12,650		12,650	105,178	△ 92,528	
勤労者福祉共済掛金	7,590		7,590	6,750	840	
退職給付引当金繰入額	63,000		63,000	89,865	△ 26,865	
その他			0	619	△ 619	
事務費	100,000	0	100,000	2,121,903	△ 2,021,903	
旅費			0	27,191	△ 27,191	職員出張旅費
消耗品費			0	131,735	△ 131,735	事務消耗品等
会議開費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	65,000		65,000	225,456	△ 160,456	郵便切手、後納郵便、電話及びインターネット利用料等
使用料及び賃借料	0	0	0	83,968	△ 83,968	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	83,968	△ 83,968	勤怠管理システム等、各種システム経費
備品購入費			0	197,747	△ 197,747	パソコン2台、金庫
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	9,836	164	施設の損害賠償保険料
職員等研修費			0	1,990	△ 1,990	研修受講に伴う旅費
振込手数料			0	0	0	
リース料	0		0	80,080	△ 80,080	玄関マット、複合機、AED
手数料			0	31,640	△ 31,640	振込手数料等
地域協力費			0	26,000	△ 26,000	各種会費等
その他	25,000		25,000	1,306,260	△ 1,281,260	古紙回収、求人広告費等
事業費	2,967,000	0	2,967,000	504,834	2,462,166	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,967,000		2,967,000	504,834	2,462,166	講師謝金、材料費等
その他			0	0	0	
管理費	2,033,000	0	2,033,000	3,173,145	△ 1,140,145	
光熱水費			0	1,478,841	△ 1,478,841	
清掃費			0	987,577	△ 987,577	
機械整備費			0	147,807	△ 147,807	
設備保全費	0	0	0	363,229	△ 363,229	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	22,205	△ 22,205	
電気設備保守			0	49,936	△ 49,936	
害虫駆除清掃保守			0	26,966	△ 26,966	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	264,122	△ 264,122	昇降機、自動ドア、設備総合巡視点検
共益費			0	0	0	
その他	2,033,000		2,033,000	195,691	1,837,309	ゴミルート回収、粗大ごみ回収
修繕費	474,000		474,000	803,849	△ 329,849	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	256,000		256,000		256,000	
支出合計	18,479,496	0	18,479,496	16,951,990	1,527,506	
差引	△ 2,373,500	1,286,683	△ 1,086,817	625,765	△ 1,712,582	

自主事業費 収入	396,000	0	396,000	180,300	215,700	
自主事業費 支出	2,967,000	0	2,967,000	504,834	2,462,166	
自主事業 収支	△ 2,571,000	0	△ 2,571,000	△ 324,534	△ 2,246,466	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「並木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,396,000		23,396,000	23,396,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	2,628	△ 2,628	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	2,628	△ 2,628	
その他			0		0	
収入合計	29,352,000	0	29,352,000	29,354,628	△ 2,628	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,693,001	0	30,693,001	21,206,468	9,486,533	
本俸	15,899,601		15,899,601	9,976,650	5,922,951	
社会保険料	3,644,000		3,644,000	2,957,609	686,391	
手当計	10,128,700		10,128,700	6,707,654	3,421,046	
健康診断費	30,700		30,700	661,185	△ 630,485	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	21,750	8,250	
退職給付引当金繰入額	960,000		960,000	879,215	80,785	
その他			0	2,406	△ 2,406	
事務費	150,000	173,488	323,488	872,462	△ 548,974	
旅費			0	51,722	△ 51,722	職員出張旅費
消耗品費			0	132,736	△ 132,736	事務消耗品等
会議ठीい費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	54,000		54,000	175,008	△ 121,008	郵便切手、後納郵便、電話及びインターネット
使用料及び賃借料	0	173,488	173,488	22,319	151,169	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	22,319	△ 22,319	勤怠管理システム等、各種システム経費
備品購入費			0	13,607	△ 13,607	パソコン2台、金庫
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	4,500		4,500	2,614	1,886	施設の損害賠償保険料
職員等研修費	15,000		15,000	5,302	9,698	研修受講に伴う旅費
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	34,320	△ 34,320	玄関マット、複合機、AED
手数料			0	7,350	△ 7,350	振込手数料等
地域協力費			0	22,000	△ 22,000	各種会費等
その他	76,500		76,500	405,484	△ 328,984	古紙回収、求人広告費等
事業費	2,278,999	0	2,278,999	736,675	1,542,324	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,274,999		1,274,999	24,620	1,250,379	講師謝金、材料費等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,993	7	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	33,062	186,938	
その他			0	0	0	
管理費	540,000	0	540,000	843,488	△ 303,488	
光熱水費			0	393,109	△ 393,109	
清掃費			0	262,520	△ 262,520	
機械警備費			0	39,290	△ 39,290	
設備保全費	0	0	0	96,551	△ 96,551	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	5,902	△ 5,902	
電気設備保守			0	13,273	△ 13,273	
害虫駆除清掃保守			0	7,167	△ 7,167	昇降機、自動ドア、設備総合巡視点検
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	70,209	△ 70,209	ゴミルート回収、粗大ごみ回収
共益費			0	0	0	予算：指定額
その他	540,000		540,000	52,018	487,982	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	68,000		68,000		68,000	
支出合計	33,856,000	173,488	34,029,488	23,785,093	10,244,395	
差引	△ 4,504,000	△ 173,488	△ 4,677,488	5,569,535	△ 10,247,023	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,648,999	0	1,648,999	211,675	1,437,324
自主事業 収支	△ 1,648,999	0	△ 1,648,999	△ 211,675	△ 1,437,324

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 並木地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,566	5,703		5,266	6,108	-842	20,256	15,580	4,676	46,669	43,370	3,299	5,962	4,581	1,381
	その他	0	0	0	0	0	0	1,680	2,850	-1,170	9,756	9,821	-65	1,335	467	868
	事業・負担金収入			0			0			0	5,185	4,600	585	662	467	195
	利用料収入			0			0			0	4,501	5,194	-693	673		673
	受託事業収入			0			0	1,680	2,763	-1,083			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		87	-87	70	27	43			0
	収入合計(A)	7,566	5,703	1,863	5,266	6,108	-842	21,936	18,430	3,506	56,425	53,191	3,234	7,297	5,048	2,249
支出	人件費	1,672		1,672	1,162	1,462	-300	16,072	14,047	2,025	35,994	42,784	-6,790	5,378		5,378
	事務費	4		4	4	184	-180	827	65	-762	160	383	-223	24		24
	事業費	118		118	82	34	48	70	651	-581	17,416	21,302	-3,886	1,895		1,895
	管理費			0		0	0		0	0		0	0			0
	その他	4,493		4,493	3,123	8,338	-5,215	0	0	0	0	0	0	0		0
	利用者負担軽減額			0		0	0			0			0			0
	消費税			0		0	0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,493		4,493	3,123	8,338	-5,215						0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	6,287	0	6,287	4,371	10,018	-5,647	16,969	14,763	2,206	53,570	64,469	-10,899	7,297	0	7,297
	収支 (A)-(B)	1,279	5,703	-4,424	895	-3,910	4,805	4,967	3,667	1,300	2,855	-11,278	14,133	0	5,048	-5,048

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	体操教室「ステップ・アップ2」	H17年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者の健康づくり。転倒骨折予防体操教室。要支援・事業対象高齢者の受け皿としてケアプラザにて後方支援を継続する。	1:高齢者	1	健康運動指導士による体操を行う自主活動グループに対する後方支援。第2・4金曜日13:30～15:00で定期開催。一回300円(参加者にて管理)第2金曜日はケアプラザ職員によるミニ講話を実施	20	274
2	鳥見ヶ丘元気づくりステーション	平成22年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	平成22年度町内で体力向上プログラムを実施後に自主化支援。様々な年代での健康づくりと交流の場づくり。	5:地域	1	月2回第2・第4水曜日は「健康づくり体操」を外部講師にて実施。状況確認、情報提供のため活動へ参加する。第2水曜日はソフトヨガ、第4水曜日は健康体操を実施。毎週月曜日はサロン・健康麻雀。このほか、不定期で子育て・障害・食育・趣味の会を開催している。水曜日の体操はH28.5月より元気づくりステーション事業化。	11	110
3	「なみき音楽倶楽部♪」元気づくりステーション	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	平成24年から介護予防普及啓発活動として始めた音楽療法から、H26年度より元気づくりステーションに移行。運営の助言や講師手配、企画への参加等の支援を続けている。	1:高齢者	1	月2回活動のうち、1回は音楽療法講座として実施(音楽療法士を講師とし、音楽を通しての介護予防講座。音楽療法だけでなく、運動、口腔ケア、認知症予防などの項目を含む。参加費5,000円/年間(歌集・資料代)もう1回をメンバー主体でスリーA講座等の認知症予防の企画プログラムを実施。	20	351
4	ふれあい・さざなみ元気づくりステーション	平成25年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気づくりステーション事業。活動が効果的に継続できるよう運営支援や助言を行う。	1:高齢者	1	H25年5月元気づくりステーション自主活動移行期からの支援。介護予防に関する内容の企画講座。(参加費は団体にて管理)	22	285
5	センターいきいきクラブ 元気づくりステーション	平成27年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気づくりステーション事業。活動が効果的に継続できるよう講師手配や企画への助言、運営の支援。前期高齢者が多い団地のため早期から介護予防への取り組みができるような運営支援を継続的に実施している。	1:高齢者	1	ケアプラザ事業に参加した地域の方より、「自治会やシニアクラブが無く、人とのつながりが希薄であり、何か行きたい」と相談を受けたことをきっかけに元気づくりステーション事業として立ち上げ。原則月2回活動(参加費は団体にて管理)	22	194
6	「センターGG倶楽部」 元気づくりステーション	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気づくりステーション事業。活動が効果的に継続できるよう運営支援や助言を行う。	1:高齢者	1	センター生き生きクラブの参加者より、「グラウンドゴルフで元気づくりステーションを立ち上げたい」と相談を受けたことをきっかけに元気づくりステーション事業として立ち上げ。原則毎週水曜日活動(祝祭日、悪天候時は除く)	34	695
7	日生鳥見ヶ丘「ゆりの会 サロンこの指とまれ」出張相談	平成29年度～	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	比較的ケアプラザまで距離のある地域への出張相談。町内会館で行われているサロンに平成29年度よりケアプラザ職員が定期的に出向いて個別相談対応や情報提供を行う(月1回)。平成28年度より健康麻雀開始	1:高齢者	1	原則第4月曜日午前中 出張	6	36
8	NOBINOBI体操クラブ(セラバンド講座)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	筋力低下による転倒やケガなどにより介護保険の申請相談が寄せられていることを踏まえ、定期的に自宅でも運動ができるよう筋力維持を目的とした体操を実施する。今年度は連続講座として実施。	1:高齢者	1	専門職に講師を依頼し、講座を実施。その指導内容を、保健師・生活COを中心にメンバーで振り返りながら運動を実施する。	4	41
9	U-YOUカフェ	平成29年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	UR都市機構が展開する「医療福祉拠点」の1モデル。世帯数の多いUR団地集会所を拠点に住人および近隣住民を対象とした居場所・交流の場を展開する。	5:地域	5	URおよび該自治会、ケアプラザで実行委員会を立ち上げ、月1回サロンを実施	10	158
10	並木1丁目第2住宅「出張相談会」	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	UR都市機構の中で賃貸住宅エリアで出張相談会。コロナ禍でUR管理事務所に家賃滞納の連絡が多い事との事で、実施する事となった。CPが担当しているとの周知の目的もある。	7:その他	1, 2, 3, 4	賃貸住宅エリアで「出張相談会」は初めて。全世代の相談に対応できるよう、包括、地交、生活で行った。	2	1
11	青年学級HELLO!	平成5年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	義務教育を修了した障がい者の余暇活動と仲間作りを目的とする。	2:障害児・者	2	毎月第3日曜日:料理クラブ(講師:演劇倶楽部)	8	43
12	子育てサロンなみき	平成19年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の仲間作り・子育て支援を目的とする。	3:養育者及び乳幼児	4	毎月第3火曜日フリースペース型の子育てサロン(協力:民生委員・児童委員・ボランティア)新型コロナ感染拡大防止のため、おもちゃの消毒は強化する。	12	242
13	なごみサロンなみき	平成16年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々の仲間作りとシニアボランティアの育成を目的とする。	5:地域	5	聖皇学園にパンを注文し、コーヒーと一緒にいただきながら、交流を図る。月一度実施。	9	262
14	並木ティールーム	平成13年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	奇数月の第2水曜日ごとに、異なるプログラムを実施し、自立支援や社会参加、仲間づくりにつなげる。	5:地域	5	講師を呼んで、様々な講座を開催する。2ヶ月に一度実施。	6	74
15	食料品無料配布	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で食料に困った方への食料支援。また、本事業を通しての、地域の課題把握、支援を目的とする。	5:地域	5	フードバンクと共催で食料支援を実施。CPにて事前申し込みの上食料を配布。(簡単に調理のできる食品が中心)食料引き取り時にアンケートを実施し、今後の地域支援に活かす予定。	1	17

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	コーヒーサロン	平成27年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の元気高齢者を対象として、コーヒーの淹れ方講習をツールとしたサロン事業。仲間づくり・地域参加・ボランティア活動への発展を目的とする。	5:地域		5月1回実施	12	122
17	ひきこもりについての意見交換会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ひきこもりについて地域へ知ってもらい、今後地域での活動に発展を目指す目的とする。	5:地域		地域で活動する民生委員を中心にひきこもりについて、ひきこもり経験者との意見交換会を実施。	1	10
18	ママのためのピラティス	平成30年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者の健康づくり講座。子連れでも気軽に参加できる。定期的に運動する機会を提供する。	5:地域		講師の指導により、ヨガやストレッチを行う。子どもは同じ室内でボランティアと職員の見守りのもと、自由におもちゃで遊ぶ。月1回実施。	12	223
19	夏休みの勉強・宿題を一緒にやりましょう	平成29年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子どもの居場所の提供。地域の異学年の繋がりを育む。	4:子ども・青少年		ボランティアの見守りの中、皆で夏休みの宿題をやる。勉強後、パンをいただく。	3	25
20	ピラティス、きれいな姿勢&ぶれない体幹をGETしよう!	平成29年度～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	日頃ケアプラザに馴染みのない現役世代や男性が参加しやすい夜枠の事業。参加者に運動習慣が定着するように促す他、「元気なころから介護予防」の普及啓発を図る。	5:地域		様々な手法で身体にアプローチして、いつでも元気に動かせぬ身体を目指す。段階的に運動強度を上げ、達成感や充実感を得られるようにする。	8	76
21	活動者交流会	平成29年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	並木地域ケアプラザを拠点に活動をしている方々の交流を図り、横のつながりを作るとともに、ケアプラザに対する意見や要望を聞く。	5:地域		ケアプラザの利用契約団体とテイスサービス個人ボランティアの交流会。交流の機会が少ないので、お互いの活動を知る機会とする。また日頃の活動に対しケアプラザより感謝の気持ちを伝えるとともに、要望・意見を聞く。	1	11
22	子育てサポートシステム説明会	平成24年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援拠点「とことこ」の行う子育てサポートシステムの会員希望者向けの出張説明。	3:養育者及び乳幼児		事前申込制。とことこのスタッフより入会の手続きや事業内容の説明	1	4
23	男性向け介護予防講座 MEN'Sカレッジ	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	男性の活動できる場所の要望があり、体操を実施。体操をきっかけに参加者同士のつながりや、地域活動へのひろがりを作らんとする	1:高齢者		男性専用の講座。2回実施。専門職に講師を依頼。	17	17
24	富岡第一地区セブンイレブン移動販売ちよこっと相談	令和2年度～	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	移動販売利用者に生活の中でのちよこっとになる事を直接地域住民の声を聞くことができる。	5:地域		毎月第3火曜日に実施。3か所の停留場の買い物利用者の困りごとを聞き、支援につなげる	8	22
25	「ほのぼの」出張相談	平成18年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ職員が地域に出向くことにより、直接地域住民の声を聞くことができる。また相談窓口(地域包括支援センター)の普及にも繋がる。	5:地域		毎月第3木曜日にシーサイドタウン地区社協の協力を得て、舟だまり公園ポート小屋に相談窓口を設置。富岡東地域ケアプラザ地域包括支援センターと交代で地域の相談を受けている	7	18
26	「並木1丁目第三住宅」出張相談	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	身近な町内で出張講座を開催し、高齢期の健康や生活全般を考える機会とする。またケアプラザや地域包括支援センターの機能や役割について周知していく。	5:地域		毎月第2木曜日、並木1丁目第三住宅自治会運営のサロンに相談窓口を設置	10	61
27	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	4月と8月を除き毎月開催。介護者を把握し、介護者同士の交流や情報交換を目的とした介護者支援事業。	5:地域		情報交換の他、年間を通じて介護に関する勉強会を実施	11	71
28	「ロバの会」活動支援	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	富岡・並木エリアの認知症キャラバンメイトが運営する認知症サポーター養成講座実施団体の後方支援。	5:地域		月1回の定例会出席のほか、地域からの依頼に応じた「認知症サポーター養成講座」開催の支援。	16	164
29	権利擁護講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度や消費者被害防止など、高齢期の生活に必要な知識を、権利擁護の観点から周知・啓発する。	5:地域		専門職に講師を依頼し、講座を実施。	2	28
30	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	包括が後方支援を行っている区認知症キャラバンメイト「ロバの会」に講師を依頼。地域住民に向けた講座を実施し、認知症への理解促進とキャラバンメイト活動の普及啓発を目的とする。	5:地域		「ロバの会」を講師とし、事前申込のあった地域住民15名に向けて、10月26日に講座を実施した。	1	13
31	いきいき健康麻雀サロン	平成28年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	平成28年度自主事業の介護予防講座からスタート。令和2年度より自主化。麻雀を通じて介護予防を目的としている。デイサービスで利用者の麻雀相手のボランティア活動もしている。	1:高齢者		第1・3日曜日開催。麻雀を楽しむだけではなく、令和4年7月より、メンバーが交代でデイサービス利用者の麻雀相手となるボランティア活動を本格化した。	23	364
32	富岡団地自治会 ザ・年輪クラブ出張講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	包括と地域の連携事業の一環として、介護予防や権利擁護に関する講座を実施する。	1:高齢者		全4回のうち、1回を専門職に講師依頼、残りの2回は包括職員が講師を担当。	3	34

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	ボランティア実践講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	金沢区の大学、区社協、各ケアプラザが連携して、学生に様々な事業のボランティア活動を体験してもらい、地域の住民との交流を経験してもらう。	5：地域	4.5	金沢区の大学と金沢区の区社協とケアプラザで連携し、学生のためのボランティア実践講座をステップ方式で実施した。各ケアプラザの各種事業に実際に学生がボランティア体験をした。	2	59
34	脳と身体を刺激！スタッキング講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	令和4年度金沢区のマイスター育成事業のその後の実践としてケアプラザが担当。マイスターが実践をかねて普及啓発する予定だったが、コロナで中止になったため、ケアプラザの単独事業として実施した。	1：高齢者	1	介護予防普及啓発事業、金沢区より依頼の事業。マイスターを含む地域住民で講座を実施。脳トレとして実施。	14	14
35	UR並木一丁目第一団地「私のエンディングノート活用講座」	令和4年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	方が一に備えた意思表示や課題整理のツールとしてエンディングノートを積極的に活用してもらうことを目的として実施した。	5：地域	1	金沢区版エンディングノートの書き方としても手帳の活用に関する講座を実施。講師は包括社会福祉士が担当。	1	9
36	2次元コードで世界をひろげよう	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	生活協同組合と、並木地域ケアプラザの初の共催事業の実現。スマホが苦手な高齢者が、QRコードでイベントやワクチン接種などに簡単に申し込みができるように、学んでもらう。	1：高齢者	1	生活協同組合ユニーと共催して、高齢者向けに生協の企画した事業やその他、金沢区の広報よこはま等のイベントに、スマホでQRコードを読み取って、簡単に申込をする練習を行った。	1	11
37	富岡第一地区「医療講演会」	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	富岡第一地区の中高年の男性向けに、近年増加傾向の前立腺の疾病に関して、学んでもらう機会とし、初期症状やその治療について学んでもらう目的で、開催した。	1：高齢者	1.5	富岡第一地区社協と富岡地域ケアプラザと3者共催し、地域の中老年男性向けに【前立腺肥大症と前立腺がん】の医療講演会を、若草病院の医師を迎え、実施した。	1	30
38	NOBINOBI体操パート2(セラバンド講座)	令和3年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	これまでの参加者で自主グループ活動に移行を目的とする。筋力低下による転倒やケガなどを防ぐように、定期的に自宅でも運動ができるよう筋力維持を目的とした体操を実施する。	1：高齢者	1	自主活動グループに移行する目的。体操は専門職に講師を依頼し、講座を実施。看護師・生活COでグループ立ち上げにむけた説明等をする。	3	36